


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和4年 5月 17日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第6号	質問議員	8番	清水 明	
件名	コロナ禍が続く中での住民生活における不安解消の対応を				
要 旨					
<p>ウクライナ情勢をめぐり、真実を知ることが国民にとって重要であることが改めて実感させられている。ひるがえって、このことは行政が住民にきちんと情報を伝えることが求められていることでもある。防災や防犯をはじめ、生活環境において十分に満たされないことがあっても、行政からの情報が伝わることによって、住民は安心な生活を送ることができる。そこで、不安の声を解消するために質問する。</p> <ol style="list-style-type: none">1 令和3年9月定例会で富士山噴火について質問したが、町は被害想定をどのように考え、避難計画を策定しているのか。策定に際し、避難者数が多数になった場合、住民とともに対策を考える必要があり、タイムライン防災の観点もからめて町の対応を問う。2 町内で空巣事案が散見されている。比較的平和で犯罪件数が少ないということで駅前交番が統合廃止されたが、町として防犯対策をどのように考えているのか。3 ここ数年町内循環バスの運行について、使い勝手が良くないので改善して欲しいとの声があり、庁内会議で取り組んでいると聞いているが、その経過、対応が見えてこない。町民の声に応える対応はできているのか。4 教職員の不足が全国的に深刻な問題となっている。ブラック企業であるとの認識が広がり、教職員志望者が減少傾向にあり、質の低下も心配されている。 <p>そこで町の状況を確認したい。令和4年4月1日時点の幼保各園、川村小学校、山北中学校の職員定数に対する充足率、並びに正規職員の充足率は。</p>					